

2025年6月22日

(朝10:30-11:30)

## 聖日礼拝

司会 城尾マコト

前奏	全員黙祷 「新聖歌23番」	ヒムプレイヤー
招詞	エペソ2章8~10節(新302頁)	司会者
頌栄	「新聖歌60番」	ヒムプレイヤー
主の祈り	(プログラムに印刷)	全員
使徒信条	(プログラムに印刷)	全員
交誦文	新改訳19番 詩篇51篇 893頁	司会者・全員
聖書	イザヤ書45章21節(旧1009頁)	司会者
讃美歌	新聖歌428 キリストには代えられません	ヒムプレイヤー
祈祷	司会者による祈り	
	子供達の祝福の為の賛美484番	ヒムプレイヤー
讃美歌	新聖歌221 ああ主の瞳	ヒムプレイヤー
メッセージ	「わたしのほかに神はない」	城尾淳一
讃美歌	新聖歌505 主われを愛す	ヒムプレイヤー
	証とお知らせの時間	
献金	新聖歌55番	
頌栄	新聖歌63番	
祝祷		城尾マコト牧師
後奏	全員黙祷 新聖歌59番	



Youtube



Facebook



HomePage

## イザヤ書45章「わたしのほかに神はない」

### 靈的に服従する異邦人(14節)

イザヤ書45章14節では、これまで神に逆らっていた異邦の民たちが、ついにはイスラエルの神こそ唯一の神であると認め、服従するという驚くべき逆転の預言が語られています。エジプト、エチオピヤ、セバといった強大な国々が「神はただあなたと共にいまし、このほかに神はない」と告白するのです。これは単なる戦争の勝敗ではなく、靈的な支配の逆転を表しています。

### 隠れておられる神(15節)

「あなたは、ご自分を隠しておられる神である」との告白には、深い信仰の気づきが込められています。神様は確かに働いておられるのに、その姿ははっきりと見えない。沈黙しているように感じる時があります。しかし、これは神が不在という意味ではありません。人間の目には見えずとも、確かにそこにおられるという信仰の深みなのです。

### 偶像礼拝の本質的問題

先日、私の叔父の葬儀で、住職さんをはじめ多くの方々の丁寧で心に寄り添う振る舞いを目にしました。人として本当に立派で尊敬に値する方々でした。しかし、ここで一つの疑問が浮かびます。そのような立派な人々も、「偶像を拝む者は恥を受ける」(16節)と言われるのでしょうか？

聖書が語る救いの根本は、「どれだけ善い行いをしたか」ではなく、「神様とどう関係を持っているか」にあります。マルコ10章の金持ちの青年のように、道徳的に立派でも、イエス・キリストに従わなければ救いに至りません。

偶像礼拝とは単に像を拝むことではなく、「自分の考えで作り出した神を信じること」です。「この神様なら私を良いと言ってくれる」「善人でさえあれば信じなくてもいい」という考えを神の座に置くことが、まさに偶像礼拝なのです。

### 相談に乗ってくださる神(21節)

神様は21節で「あなたがたの言い分を持ってきて述べよ。また共に相談せよ」と招いておられます。これは怒りの言葉ではなく、むしろ「あなたの考えがあるなら私に言いなさい。遠慮せず相談しなさい」という優しい招きです。

救いは恵みと信仰によるものです(エペソ2:8-10)。神様は間違ってしまった人にこそ手を差し伸べ、「よく来たね」と招かれる方です。私たちを愛し、忍耐強く立ち返るのを待つおられます。自分で全部決めず、神様と相談して歩んでいきましょう。

城尾淳一